

《チャイルドラインデータ資料》 2022年度・第2四半期

【集計データから、子どもたちの状況を読み解く】

特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

《今期のポイント》

夏休みをはさむ期間です。4月から6月にかけて増えていた学校の話の割合は、夏休み期間を含む7月から8月にかけて減少し、9月にはまた増加しています。今期はテーマを「学校」とし、詳細データを掲載しました。（P2）また、つらい気持ちになる子どもが多い夏休み明け前後の時期（2022年8月22日～9月4日）に「全国キャンペーン ～聴かせてほしい あなたの声～」を開催しました。8月・9月の着信率の増加にはこのキャンペーンでの受信体制強化が影響していると思われます。（P4）

前年同期（2021年7月～9月）との比較では、「性」の話がやや増加しています。（P8）これは、前期（2022年4月～6月）から続く傾向です。それに伴い、関係性では「自分自身のこと」も増加している（P11）ことから、性への興味・関心や違和感などの話が多かったのかもしれません。

「つぶやく」は、3ヶ月で6,184件の声が寄せられ、前期の4,433件を大きく超えました。（P13）昨年度と比べても大きく増加しています（昨年度2,000件を超えたのは8月のみ）。たくさんの子どもの「つぶやく」を知って書き込んでくれるようになったのかもしれません。ただ、電話やチャットをしたいけれどつながらなくて「つぶやく」を選んでくれた子どももいるので、電話・チャットの受信体制強化が急務と考えています。

【子どもの声】※個人が特定されないようプライバシーに配慮して再構成しています。

▶ コンビニのお兄さんに連絡先を教えたらストーカーみたいなことされて怖い。学校に行くのも怖くなった。先生には言えないし、どうしよう。

▶ 進学クラスに入ってしまったついていけない。毎日テストがある。カンニングしてしまう自分が嫌い。だけどほかにもカンニングしてるヤツがいるのを見ちゃった。
☆

▶ ママが精神的な病気で、ぼくがいなくて不安になるから学校に行っていない。ママは薬がたくさんあって、ひとりだとちゃんとのめないし。ご飯は作らないから今日のお昼はバナナとゆで卵。

▶ 親のお金を盗んじゃう。やってはいけないとわかってる。けどどうちは貧乏だから部活の部費をもらえない。私立でお金がかかるから。

▶ 小さいときからうちはよその家と違う気がしていたけど、両親が宗教の信者なの。毎週教会に行って献金をする。自分は将来、同じ宗教の信者と強制的に結婚させられる。そんなの嫌だ。こんな家出ていきたい。

▶ リスカしてるところをお母さんに見つかってしまわれた。お説教言われて泣かれたり。ショックで死にたくなった。でもまたちょっと腕を切ったら気持ちがスーッとしたんだ。

▶ アベさんが殺された。どうして人を殺すの？

▶ 夏休みだから髪の毛を染めた。タバコも吸ってみた。親も周りの人たちもみんな吸ってるし。髪の毛は夏休みが終わる前にまた黒くするよ。

▶ 眠れないとき母親が睡眠導入剤をくれたからのんだら寝れた。それからよくのむようになった。だけどそのせいで昼間も眠くて、夜寝ようとすると心臓がドキドキして眠れない。

▶ ひとりでこっそり病院に行ったら妊娠してたの。どうせわかるから施設の職員に話したら、市役所とかいろいろ手続きに一緒に行ってくれてさ。めっちゃうれしかった。わたし特定妊婦なんだ。

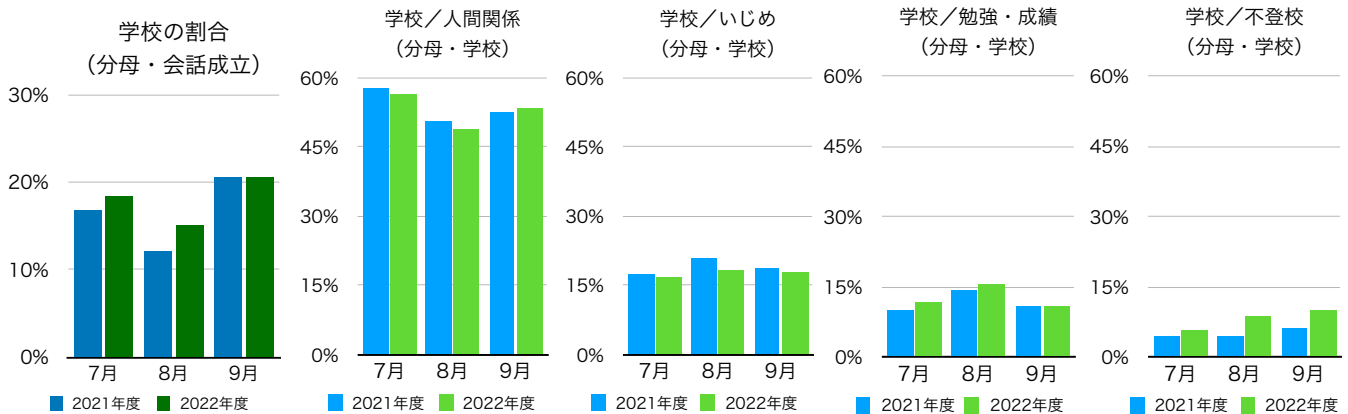
（☆：今期のテーマ「学校」に関する声）

《第2四半期のテーマ「学校」》

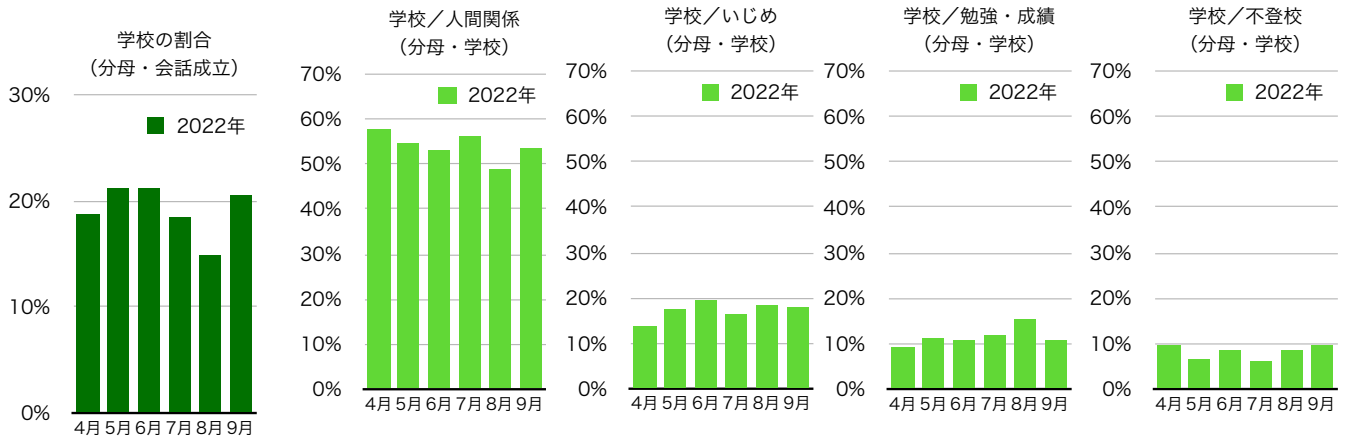
子どもからの話の内容は、「自分自身」「学校」「性」「家庭」の順に多くなっていますが、夏休みをはさむこの時期は「学校」について考えます。

8月はやはり「学校」の割合が減っています。その内訳をみると、夏休みは教師やクラスメイトとの話題が減少するので「人間関係」が減っています。「いじめ」は増えたというより、人間関係の減少から相対的に増えたと考えられますが、一定数寄せられていることがわかります。夏休みでもそのつらさからは逃れられないのかもしれません。

◆ 昨年度同月期との比較

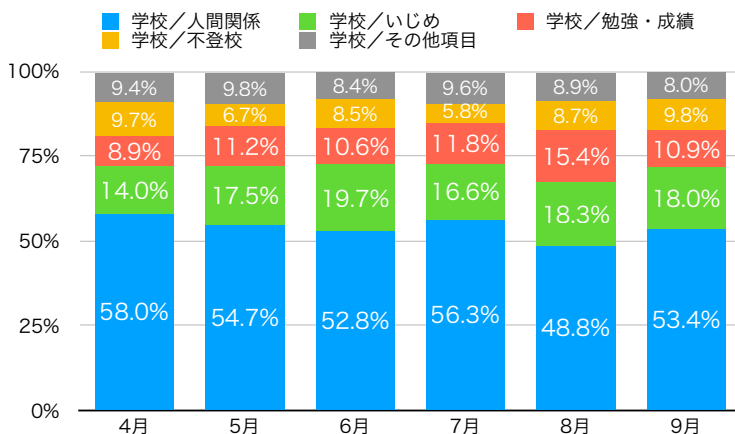


◆ 1月から6月までの推移



※部活/人間関係、職場/人間関係、ネットトラブル/人間関係、地域/人間関係の各項目については、1つのデータの分母（件数）が50件以下で、比較が難しいため省略しました。

◆ 学校/詳細項目の割合・月別推移



子どもの人数は年々減少しています。けれど、2021年度の小中学生の不登校は約24.5万人となり、前年度より約25%増加しました。また、小中高校のいじめの認知件数も約61.5万件で、過去最多を更新しています。（2022年10月27日発表の文部科学省調査より）不登校やいじめでたくさんの子どもの「学ぶ権利」や「遊ぶ権利」などが侵害されています。子どもの権利が守られる社会を“みんなで”“一刻も早く”つくっていかねばならないと切に思います。

《データ資料概要と注意点》

2022年7月～2022年9月のアクセス内容、データベースを集計し分析

チャイルドラインに寄せられた子どもたちの声にどのような傾向があるのか。チャイルドラインにおける“データベース”等を基に、集計しました。

- ・ 期間：《2022年度・第2四半期》2022年7月～2022年9月（速報値）
- ・ データ集計日：2022年10月20日

- ・ 集計数（分母）：

【トラフィックデータ】（発信件数・今回使用したデータのみ掲載）

	4月	5月	6月	3ヶ月計	7月	8月	9月	3ヶ月計
2021年度					39,084	49,735	44,996	133,815
2022年度	39,287	43,236	39,785	122,308	43,027	39,539	37,287	119,853

【データベース】（件数・今回使用したデータのみ掲載）

	4月	5月	6月	3ヶ月計	7月	8月	9月	3ヶ月計
2021年度（全体）					13,758	13,012	11,606	38,376
2022年度（全体）	14,422	15,408	15,264	45,094	15,273	15,519	14,097	44,889
2021年度（会話成立）					3,904	3,540	3,713	11,157
2022年度（会話成立）	4,151	4,411	4,388	12,950	4,526	4,296	4,027	12,849

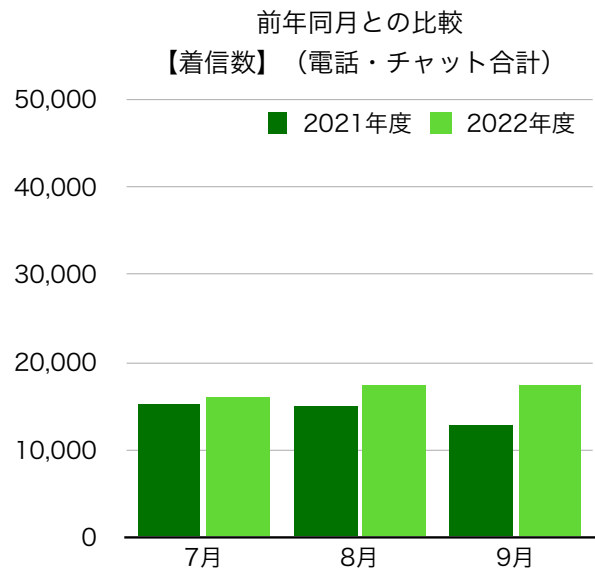
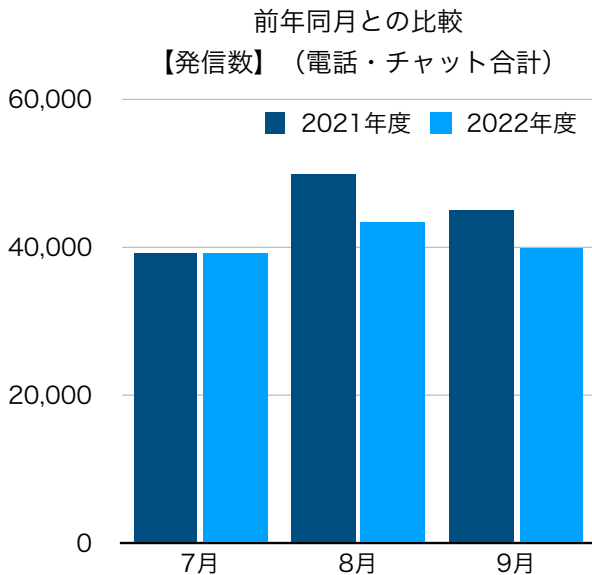
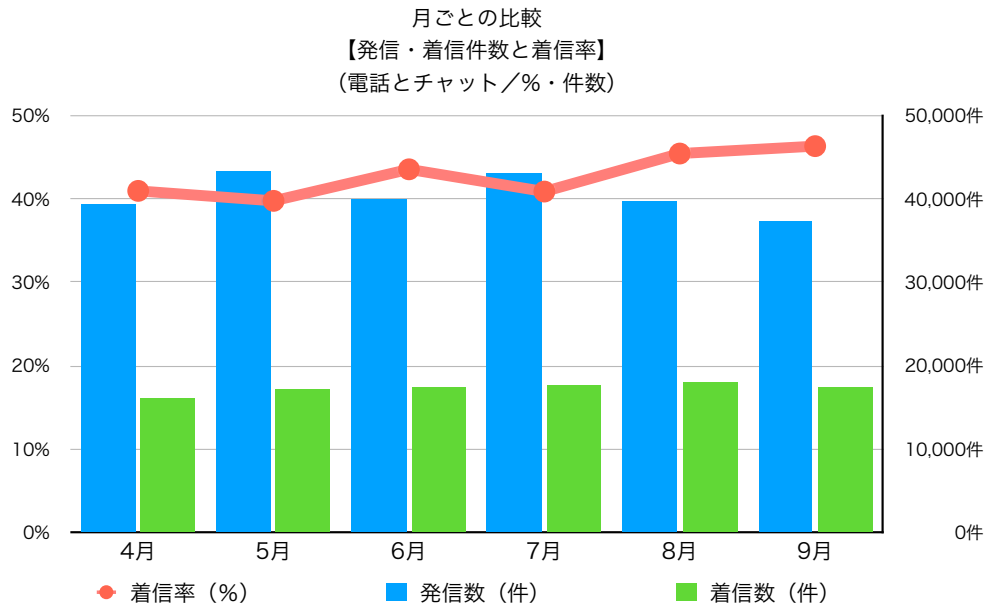
※（全体）は会話成立、会話不成立、無言等を含んだ全体集計数 ※他資料とはデータが異なる場合がある。

- ・ 表記の定義：
 - 「％」＝上記項目の分母（集計した数）の割合
 - 「件」＝データベースに入力されたアクセス・会話件数
 - 「ポイント」＝パーセントポイント（他の％をポイントにして比較）
- ・ データの種類：【トラフィックデータ】電話＝NTTコミュニケーションズ、チャット＝AI.BiSから取得
【データベース】電話・チャット＝「受け手」が感じた内容を子どもが特定できないようプライバシーに配慮し、データベースとして集積
- ・ データの性質：データの誤入力や重複、未入力データがある等、今後、修正が生じる可能性があるため、「速報値」であることを前提として扱う必要がある
- ・ データの注意点：各データの小数点をまとめる際に集計上の誤差が生じるため、グラフのデータと他のグラフデータに数字の違いが生じる場合があります。
- ・ 報道関係の皆様へ：データ資料について取材、ご利用の際は、チャイルドライン支援センター（連絡先最終ページ）までご一報ください。

《トラヒックデータ／発信数・着信数》

トラヒックデータの発信数・着信数は、この3ヶ月では、発信数は7月に多かった。6ヶ月の推移を見てみると、着信率は、やや上向きになっている。

前年同月との比較を見てみると、発信数は、8月、9月に減少、着信数は、期間通して増加傾向だった（第1四半期と似た傾向）。

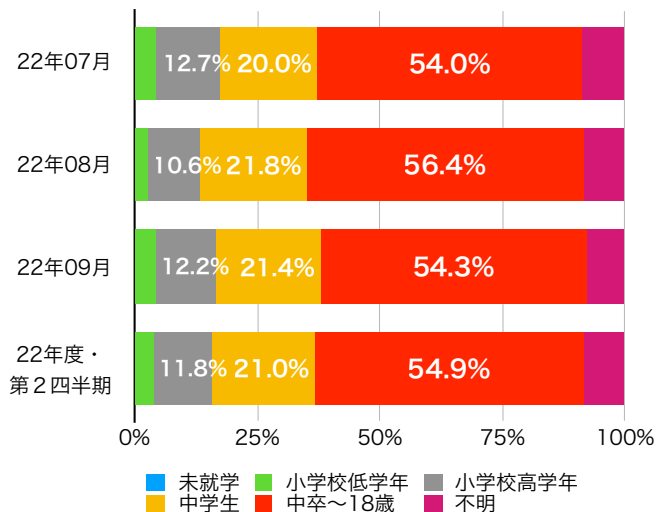


《データベース・年齢（会話成立）》

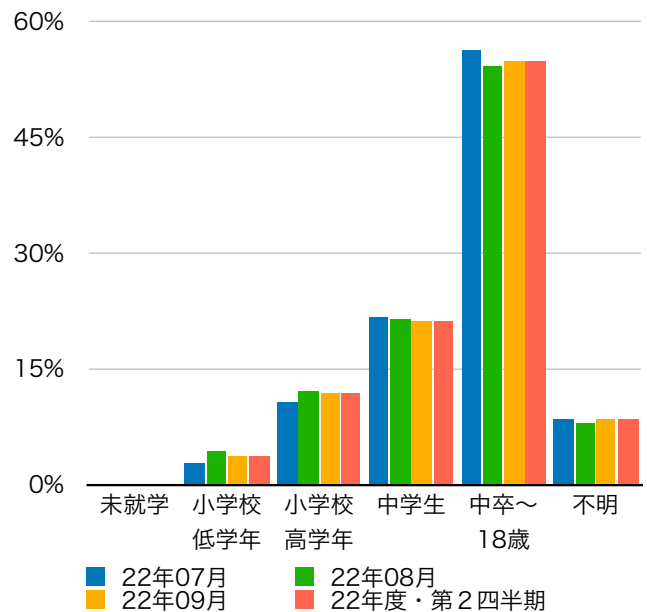
ここからはデータベースの「会話成立」に絞ったデータを紹介する。まず「年齢」別の集計から。

年齢の割合は、3ヶ月通じて高校年齢割合が多い（5割以上）。また、月別割合の推移を見ても大きな変化はなかった。前年同時期からの増減では、「小学校高学年」がやや上昇し、「中卒～18歳」が減少している。

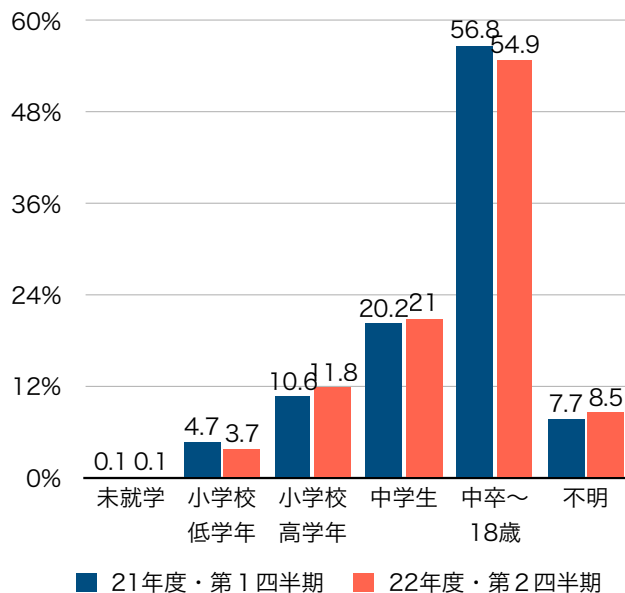
月別・年齢別割合（会話成立）



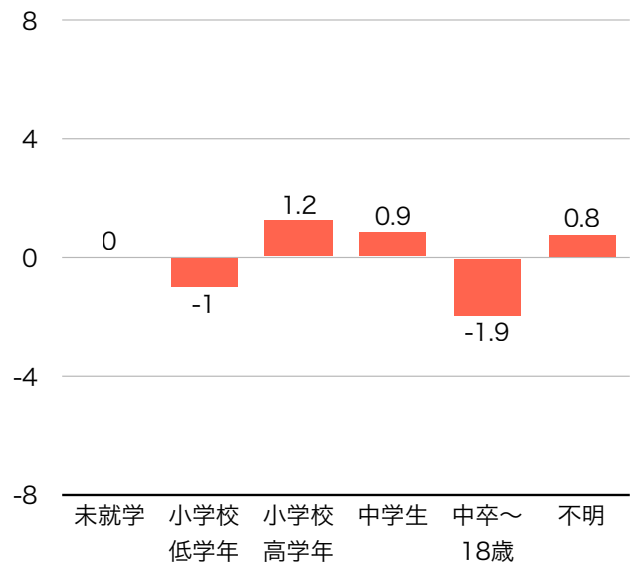
月別割合の推移（会話成立）



前年同月との比較（会話成立）

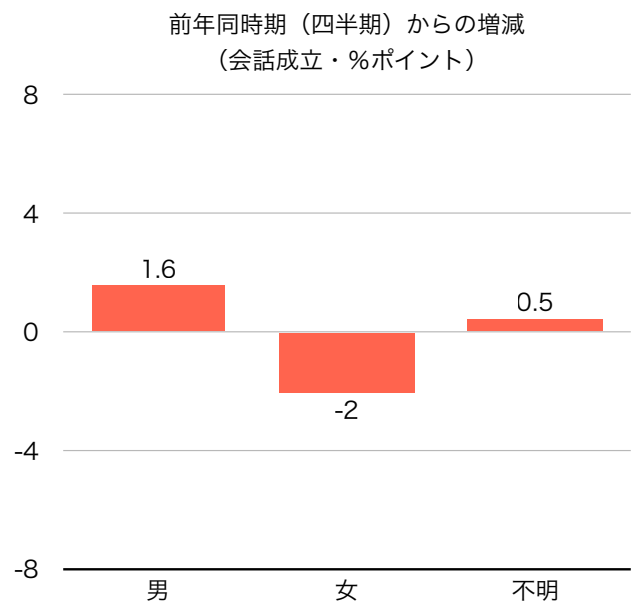
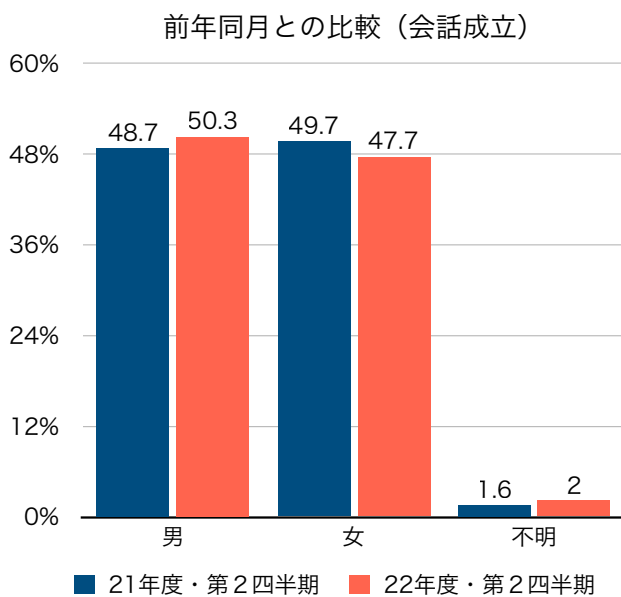
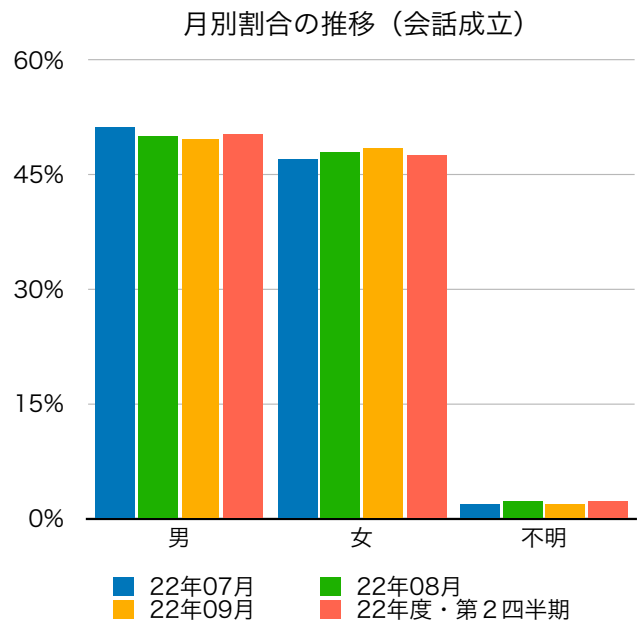
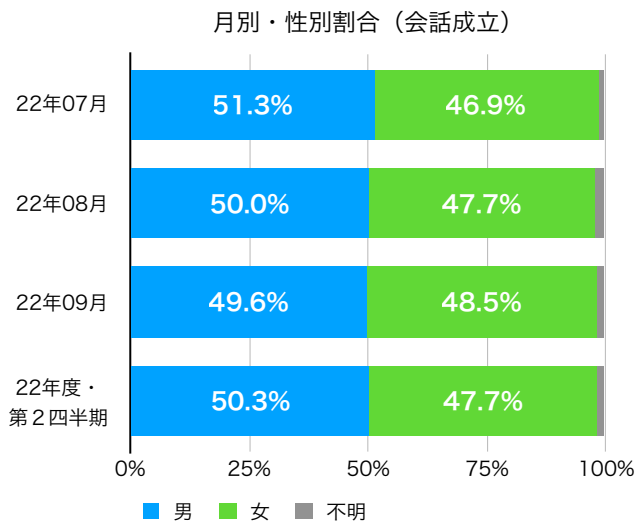


前年同時期（四半期）からの増減（会話成立・%ポイント）



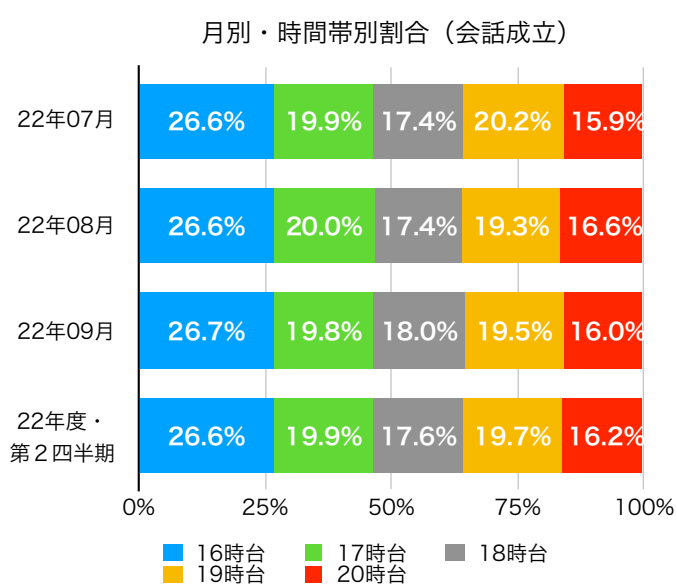
《データベース・性別（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「性別」を集計した。男女ともに割合に大きな変化はない。前年同月との比較では、やや男性が増加し、女性が減少した。

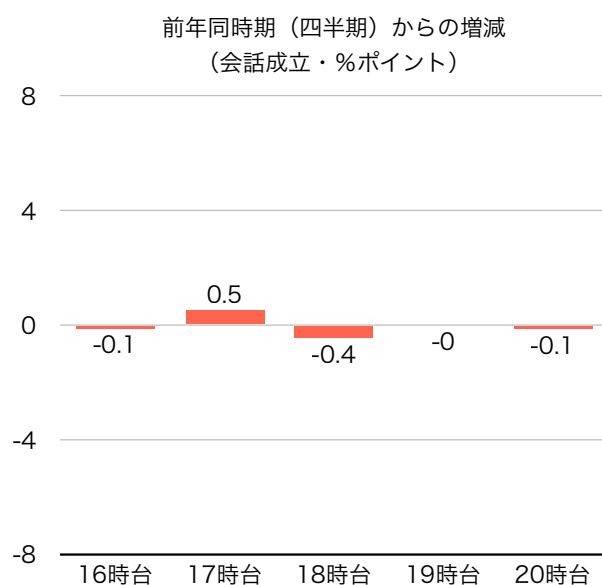
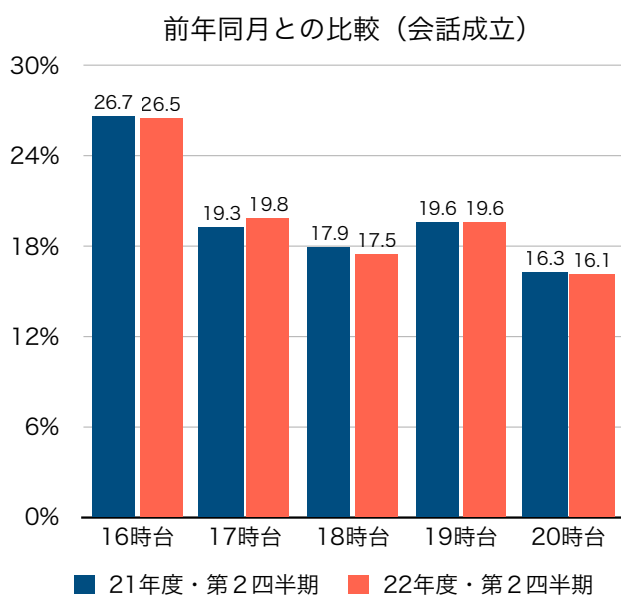
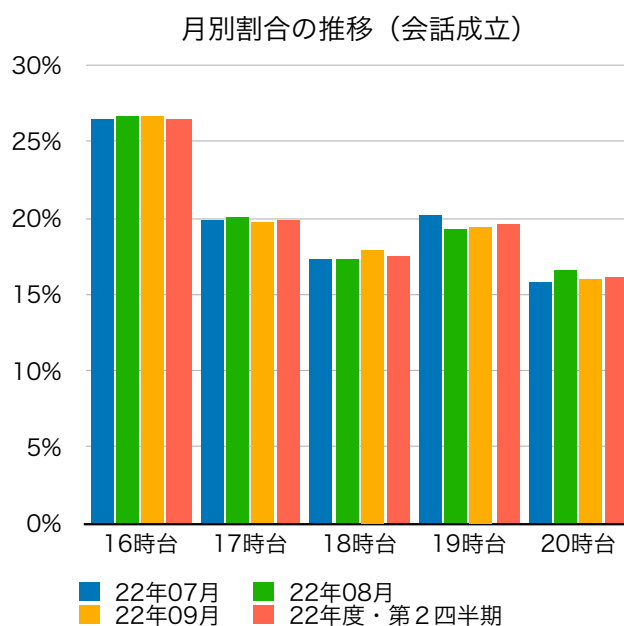


《データベース・時間帯（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「時間帯」を集計した。各時間帯とも特に大きな変化は見られない。前年同月との比較においても、大きな変化はなかった。



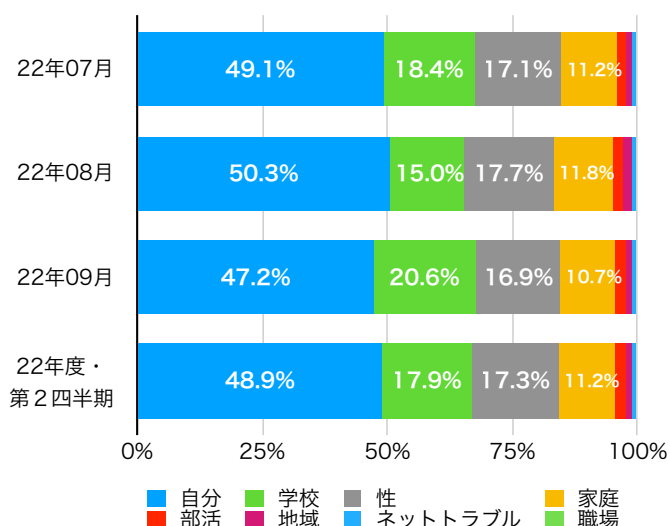
※上記の時間帯も一部集計されているが、今回は除外した。



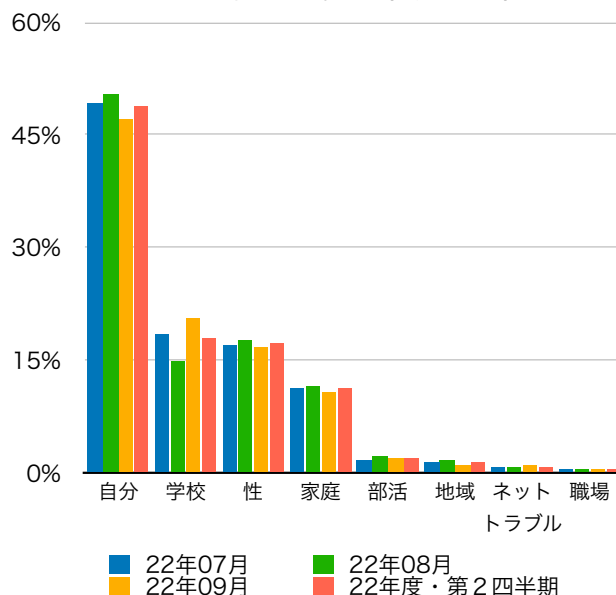
《データベース・主訴【大項目】（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「主訴【大項目】」を集計した。9月に「学校」がやや増加し、「自分」が減少している傾向にあった。前年同月との比較は、「性」がやや増加した。

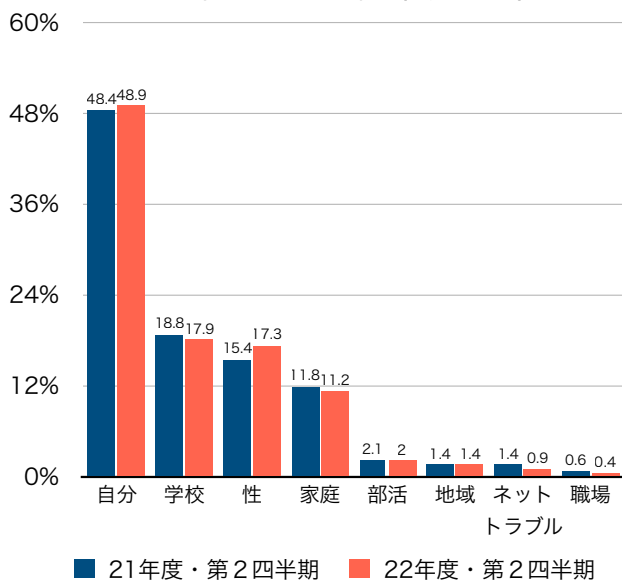
月別・主訴別割合（会話成立）



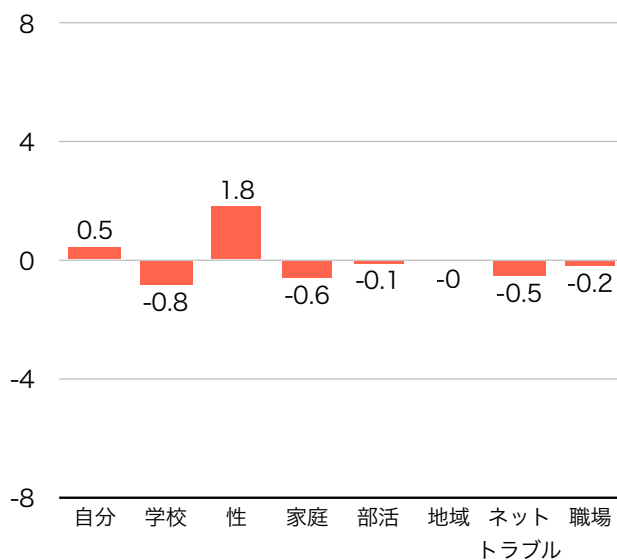
月別割合の推移（会話成立）



前年同月との比較（会話成立）



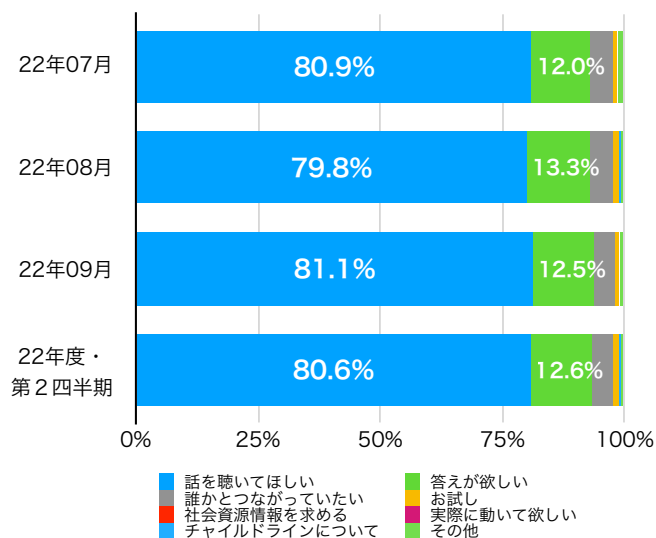
前年同時期（四半期）からの増減
（会話成立・%ポイント）



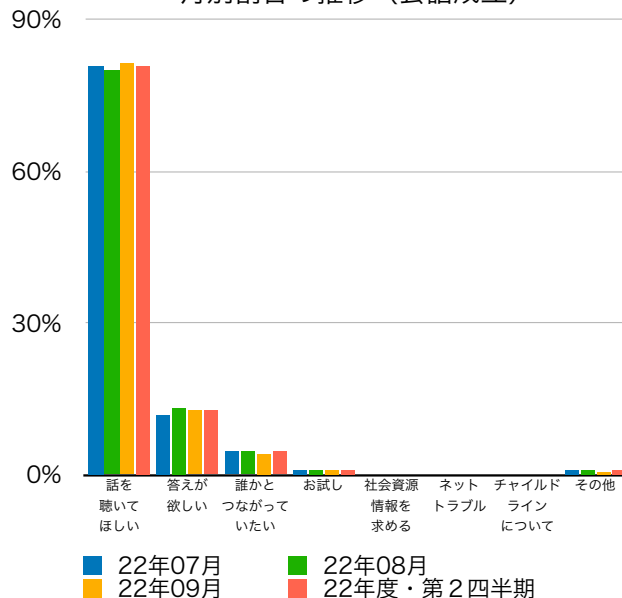
《データベース・動機（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「動機」を集計した。全体として「話を聴いてほしい」が大きな割合を占めている。前年同月との比較においては、大きな変化はなかった。

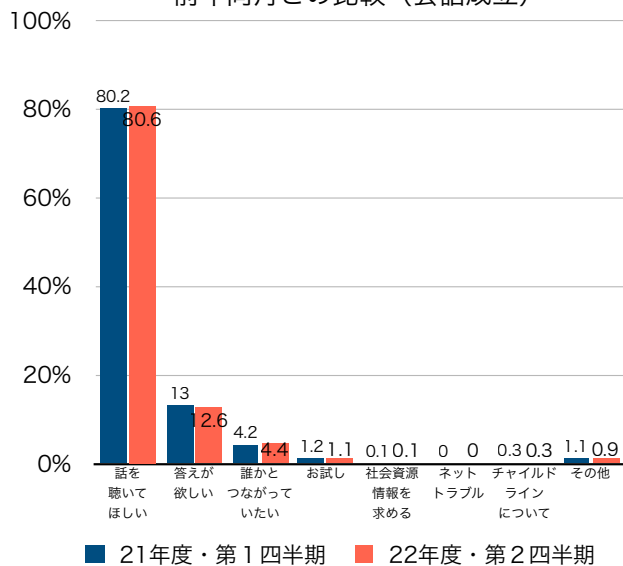
月別・動機別割合（会話成立）



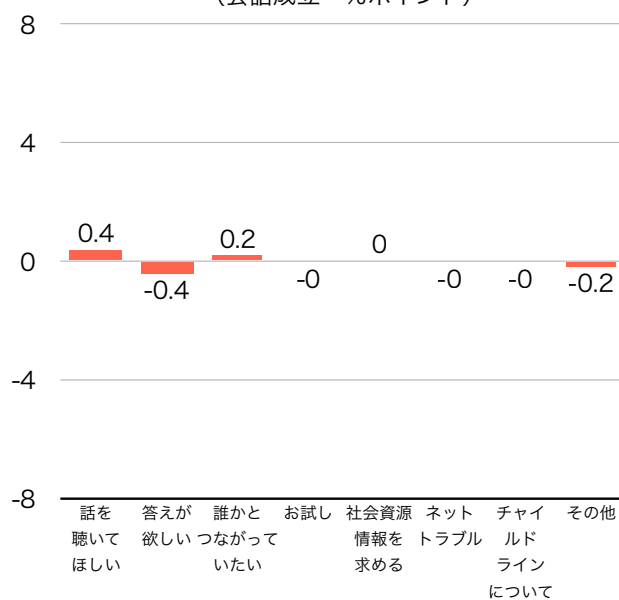
月別割合の推移（会話成立）



前年同月との比較（会話成立）



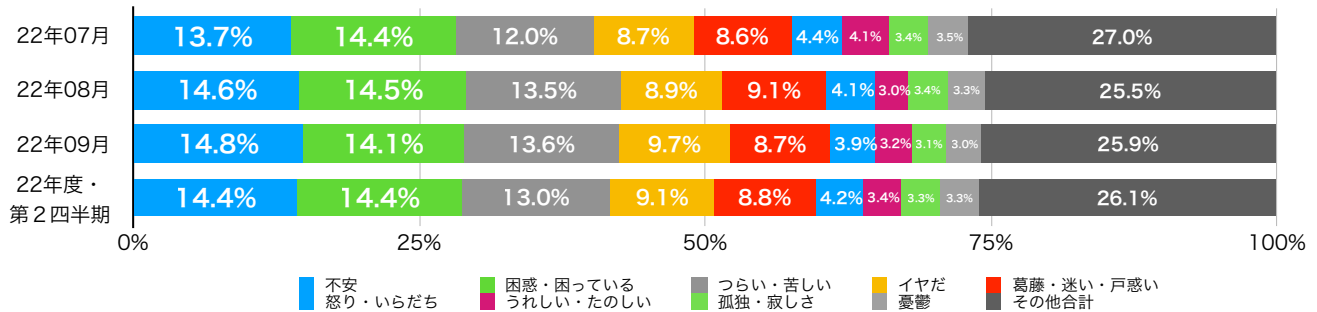
前年同時期（四半期）からの増減（会話成立・%ポイント）



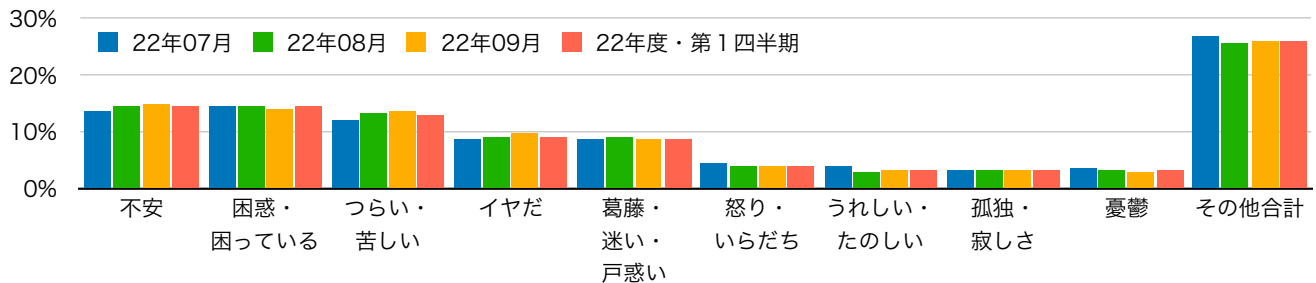
《データベース・気持ち（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「気持ち」を集計した。月別割合を見ると、「不安」「困惑・困っている」が同じ割合となった。前年同月との比較においては、「不安」がやや減少し、他の項目はわずかな変化だった。

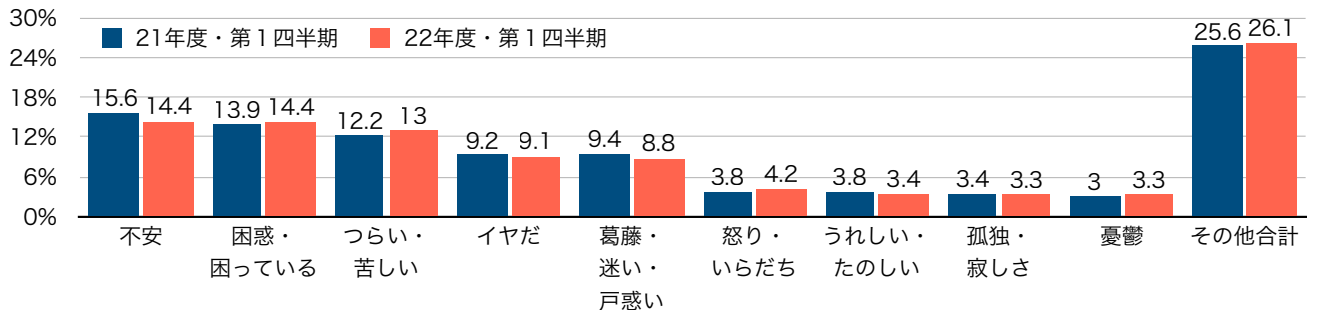
月別・気持ち別割合（会話成立）



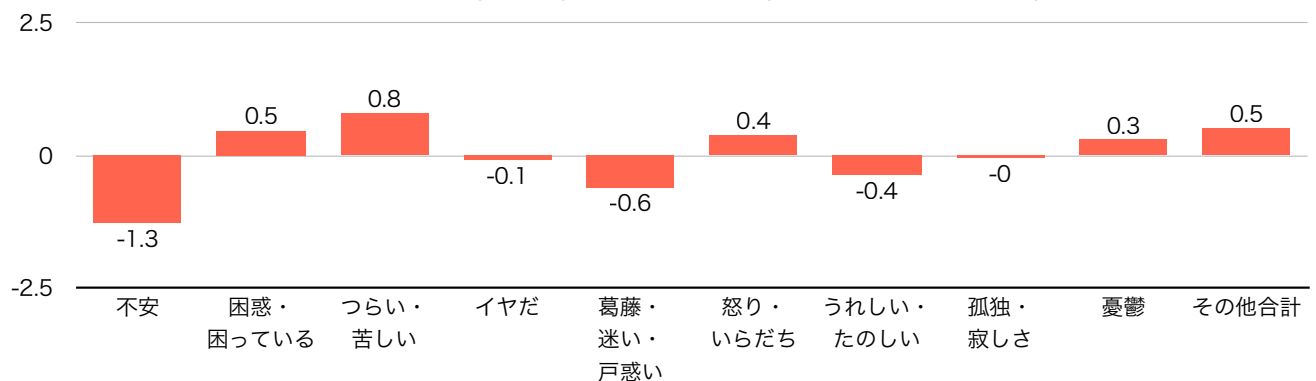
月別割合の推移（会話成立）



前年同月との比較（会話成立）



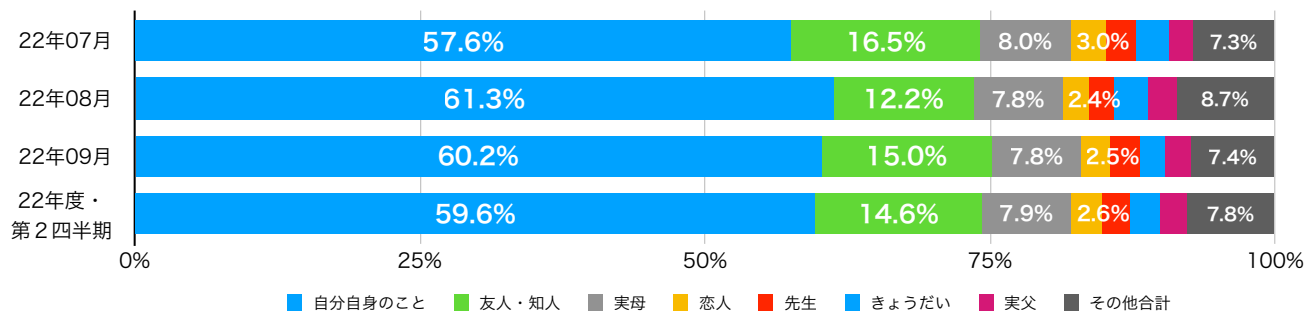
前年同時期（四半期）からの増減（会話成立・%ポイント）



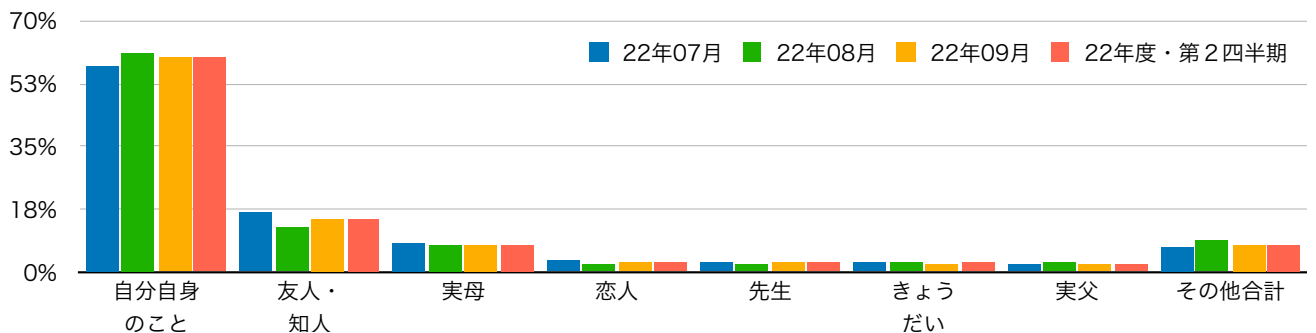
《データベース・関係性（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「関係性」を集計した。全体として「自分自身のこと」の割合が多い。また8・9月の「自分自身のこと」は7月より割合が高く、「友人・知人」は、7月にやや多い。その他項目の合計で8月にやや増加があるが大きい変化はなかった。前年同月との比較は「自分自身」がやや増加したが、他はあまり変化はなかった。

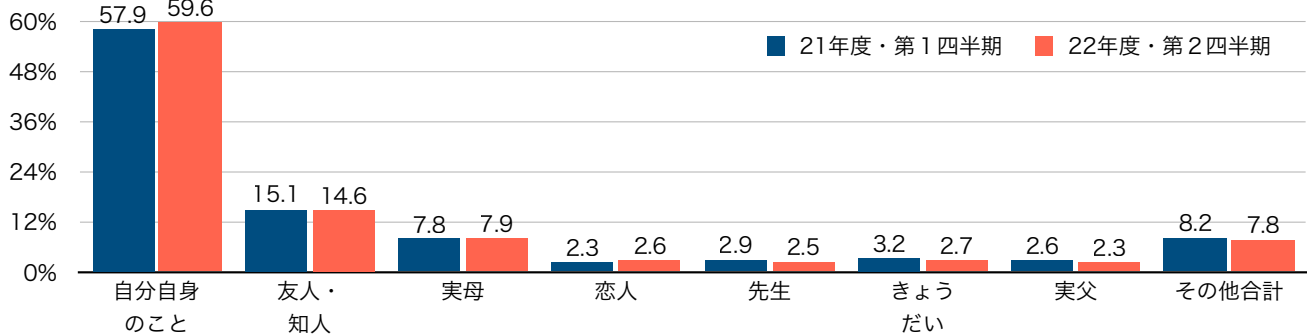
月別・関係性別割合（会話成立）



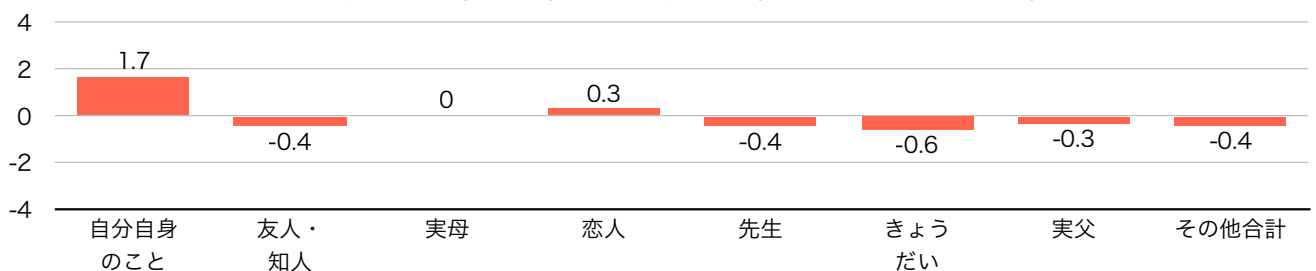
月別割合の推移（会話成立）



前年同月との比較（会話成立）



前年同時期（四半期）からの増減（会話成立・%ポイント）

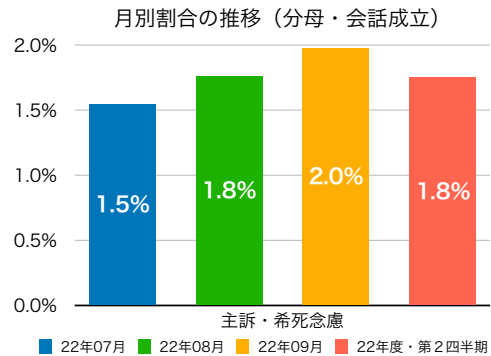


《データベース・「希死念慮を主訴とするもの」（会話成立）》

データベースの「会話成立」のうち、「希死念慮を主訴とするもの」を集計した。集計数が少ないので、参考値。月別割合の推移は、他のページと違い、グラフ数値を拡大している。

希死念慮を主訴とするものの件数

年月	件数
22年7月	70件
22年8月	76件
22年9月	80件
合計	226件

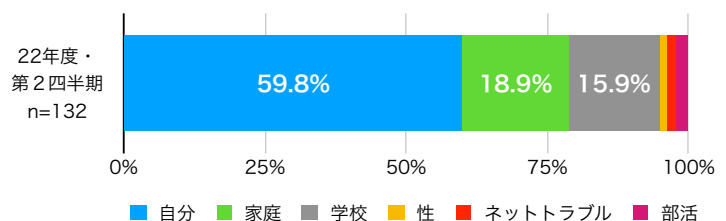


《データベース・「希死念慮が背景にあるもの」（会話成立）》

データベースの「会話成立」のうち、「希死念慮が背景にあるもの」の「主訴」を集計した。各月で僅かな変化はあるが、件数自体が少ないので誤差の範囲と考えられる。また、主訴の割合を見ると、自分、家庭、学校と続いている。

背景に希死念慮がある件数

年月	件数
22年7月	46件
22年8月	49件
22年9月	37件
合計	132件



《「つぶやく」に寄せられた声の傾向》

こちらは、ウェブページ上の「つぶやく」に寄せられた声を集計したもの（属性などは自己申告・記入）。7月から9月につぶやかれた件数は、約6,200件。さまざまな内容、性別、年齢の子どもから利用されていることが分かる。

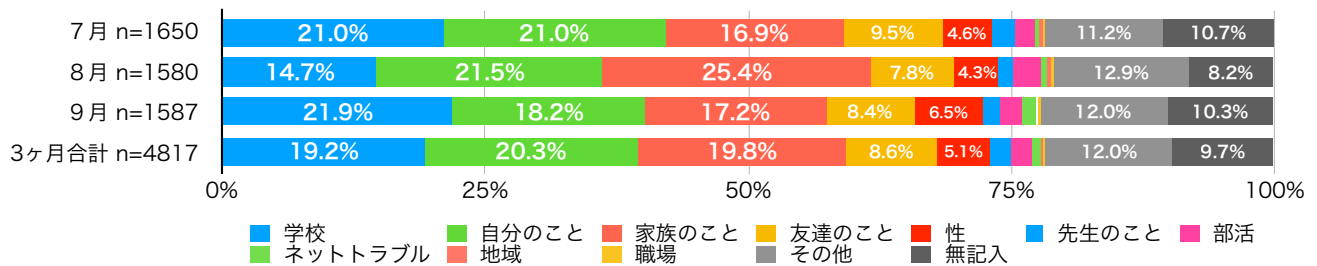
つぶやいた内容のジャンルは、「学校のこと」「自分のこと」「家族のこと」が多く、続いて、「友達のこと」「その他」となっている。続いて、公開してもよい人が記入した性別は、「女性」が圧倒的に多い。また「いいたくない」という回答も2割弱いた。

また、公開してもよい人が記入した年齢は、概ね10歳から14歳ぐらいまでが各7～16%と最も多い。

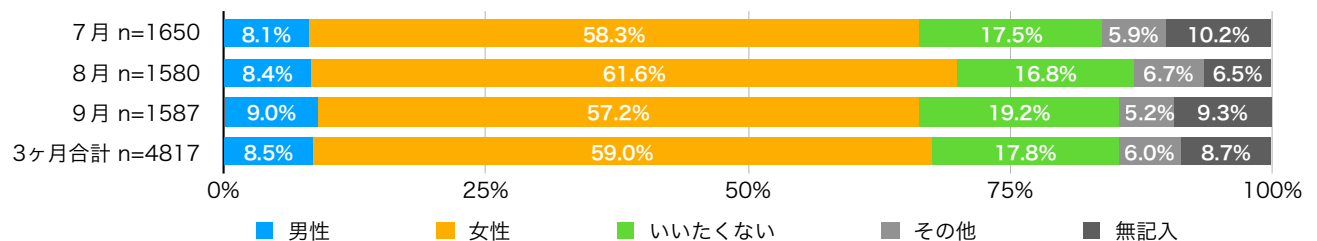
つぶやきに書き込みがあった総数

7月	8月	9月	7-9月計
2,107件	2,004件	2,073件	6,184件

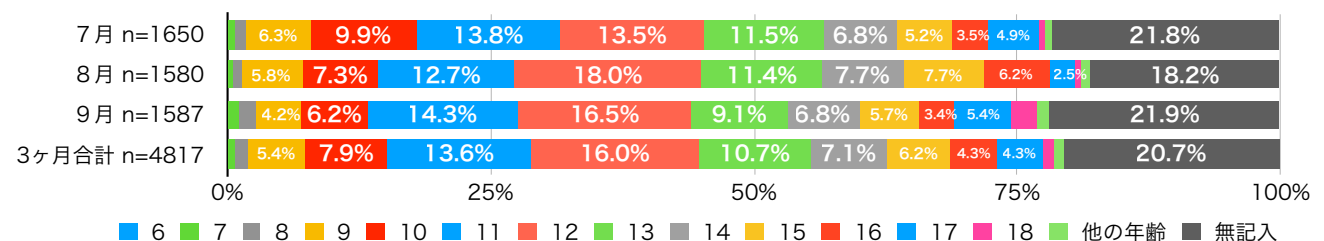
【つぶやく】月別・ジャンル割合（公開してもよい人）



【つぶやく】月別・性別割合（公開してもよい人・自己申告）



【つぶやく】月別・年齢割合（公開してもよい人・自己申告）



【この資料に関する問い合わせ】

作成：特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター
〒162-0808 東京都新宿区天神町14 神楽坂藤井ビル5F
メール：info@childline.or.jp 電話：03-5946-8500
ウェブサイト：<https://childline.or.jp/>